

(一財)中央市農業振興公社「野菜栽培営農講座」開催要領 (令和8年度版)

1 目的

本研修は、将来的な中央市農業の担い手の確保を図る一助とするため、農業に興味・関心のある方、更に就農を志す方を対象として、基礎的な野菜類の栽培実習や生産技術(育苗や栽培・土壌管理)の習得などの実務研修会を開催する。

この講座の開催を通じて、農地の有効活用の促進や直売所等への農産物販売を行うことのできる農業者の確保・育成を図っていく。

2 研修対象者

農業に興味・関心のある方及び将来的に中央市内での就農を希望する方で、継続的1年間の受講が可能な方。

3 研修場所

振興公社(豊富庁舎)及び振興公社圃場(梶田)並びに協力農業者の圃場

4 講師及び研修内容

○講師は中北農務事務所職員を招聘

○研修は、5月中旬から12月までの間11回程度の開催

第1回 5月中旬 開講式、農薬、土づくりについて

第2回 5月下旬 落花生、枝豆、キャベツの収穫

第3回 6月下旬 キャベツの播種

……計11回実施予定。

【栽培予定品目例】生育状況により開催日時、内容を変更あり

・落花生、エダマメ、コカブ、ニンジン

・ブロッコリー、カリフラワー、キャベツなど

・講習(座学)：農薬の適正使用、土づくり等の基礎知識習得

※なお、実習中心のため作業ができる服装、長靴や軍手等を準備しての研修となります。

5 定員及び費用

○定員 20名程度

○費用 2,000円(資材・教材代、第一回開催時に徴収)

7 問い合わせ先

郵便番号 400-1513

中央市大鳥居 3866

(一財)中央市農業振興公社 電話 055-269-2411、F a x 055-269-2412

市民の皆様、市内に農地を所有している皆様

令和8年2月
(一財)中央市農業振興公社

野菜栽培の営農講座開催について

農地の有効活用や直売所の品目拡大を目指して、野菜類の栽培技術向上や新規作物導入のために必要な野菜の生産技術(育苗や栽培・土壌管理)などの実務研修会を開催します。

なお、作業ができる服装や軍手等を準備しての研修となります。

(原則的に1年間の継続受講とします)

- 定員 20名程度
講師 中北農務事務所より講師をお願いしています。
会場 (一財)中央市農業振興公社の畑(梶田)
開講日 5月中旬より12月までの11回
受講日 2,000円(資材・教材代)
第1回目に徴収

申込期限 3月31日(火)までに、(一財)中央市農業振興公社または道の駅とよみまでお申し込みをお願いします。



講座内容とスケジュール予定

- ① 直売所出荷向けの品種の栽培
- ② 農業資材、使用する農薬の紹介

- 第1回 5月中旬 開講式、農薬、土づくり
第2回 5月下旬 落花生、枝豆、キャベツの収穫
第3回 6月下旬 キャベツの播種
……計11回実施予定。

【栽培予定品目】生育状況により開催日時、内容を変更あり

- ・落花生、エダマメ、コカブ、ニンジン
- ・ブロッコリー、カリフラワー、キャベツなど
- ・講習(座学) : 農薬の適正使用、土づくり等

その他、連絡事項について

- 第1回目の日程は、5月中旬の予定です。
日程が決定し次第受講申込者にご案内いたします。



令和8年度野菜栽培営農講座受講参加申込者 申込日 月 日

住所		氏名	
電話		申込場所	

(一財)中央市農業振興公社 電話 055-269-2411、F a x 055-269-2412